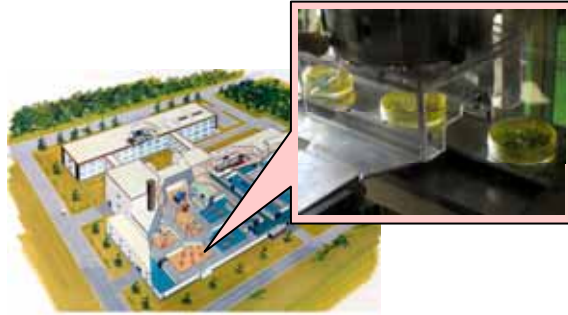


イオンビームを用いて高い環境浄化能を持つ植物品種の育成に初めて成功

壁面緑化に適した
つる性植物 ヒメイタビ



イオンビームで突然変異を誘発



高崎量子応用研究所イオン
照射研究施設 (TIARA)



二酸化窒素浄化能を測定



ケールダール分解 元素分析計/安定同位体比質量分析計

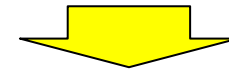
約25,000の葉組織から得られた
約500の植物体の二酸化窒素
吸収/代謝能を測定

課題:自動車や工場等から排出される
窒素酸化物が大気を汚染

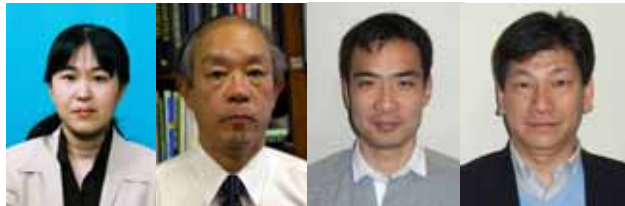


成果

- ・イオンビームを用いて、実用植物における環境浄化能を高めることに成功
- ・高速道路壁面などの環境緑化を通じて大気汚染浄化に貢献



二酸化窒素浄化能が40~80%向上した株を選抜
「KNOX(ノックス)」(仮称)として品種登録



高橋美佐
助教

(広島大学)

森川弘道
名誉教授

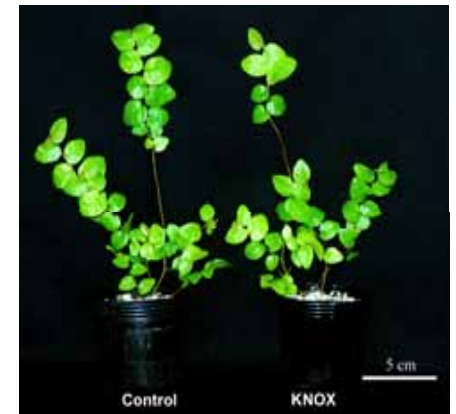
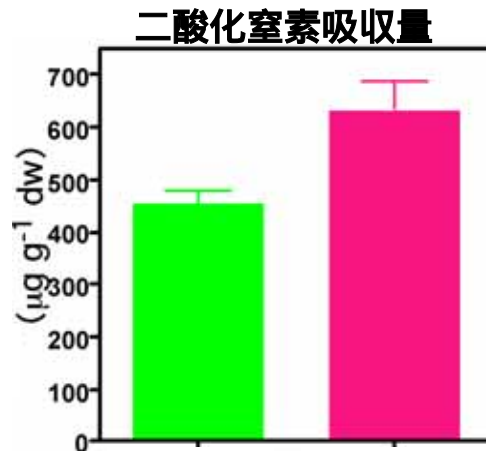
長谷純宏
研究員

(原子力機構)

田中 淳
ユニット長

親植物

KNOX株



親植物

KNOX株